

役員一覧



代表取締役 会長  
**鈴木 正規**  
1978年 大蔵省入省  
2002年 金融庁 監督局銀行第一課長  
2007年 財務省 大臣官房総括審議官  
2014年 環境省 環境事務次官  
2015年 当社顧問  
イオン(株)顧問  
(株)イオン銀行代表取締役会長  
2016年 (株)イオン銀行取締役会長(現)  
イオンクレジットサービス(株)取締役(現)  
当社代表取締役会長(現)  
2017年 イオン(株)執行役 総合金融事業担当(現)



代表取締役 社長  
**河原 健次**  
1980年 (株)第一勧業銀行(現(株)みずほ銀行)入行  
2009年 イオン(株)入社  
2010年 イオンモール(株)取締役  
2011年 同社常務取締役  
2012年 同社専務取締役  
イオン・リートマネジメント(株)代表取締役社長  
イオンリート投資法人執行役員  
2016年 当社顧問  
(株)イオン銀行取締役(現)  
イオンクレジットサービス(株)取締役(現)  
イオンプロダクトファイナンス(株)取締役(現)  
当社代表取締役社長(現)  
AEON Financial Service(Hong Kong)  
Co.,Limited取締役会長(現)



取締役 副社長  
**水野 雅夫**  
1982年 ジャスコ(株)(現イオン(株))入社  
1984年 当社入社  
1992年 AEON THANA SINSAP(THAILAND)PLC.  
代表取締役社長  
2011年 当社取締役 兼 専務執行役員  
AEON credit service(Asia)Co.,Ltd. 取締役会長  
2013年 当社取締役 イオンクレジットサービス(株)代表  
取締役 兼 社長執行役員  
2014年 当社取締役副社長 プロセッシング・カード事業担当  
(株)イオン銀行取締役(現)  
2015年 当社取締役副社長 クレジット・プロセッシング・  
海外事業担当  
イオンクレジットサービス(株)代表取締役社長(現)  
2016年 当社取締役副社長 海外事業担当  
2017年 当社取締役副社長(現)



取締役 副社長  
**渡邊 廣之**  
1982年 伊勢甚ジャスコ(株)(現イオン(株))入社  
2006年 イオン総合金融準備(株)(現(株)イオン銀行)  
代表取締役  
同行取締役 人事総務・広報統括  
2008年 同行取締役 兼 常務執行役員 人事部・総務部担当  
2012年 同行取締役 兼 専務執行役員  
当社取締役  
2014年 (株)イオン銀行代表取締役 兼 専務執行役員  
2015年 同行代表取締役社長(現)  
2016年 イオンクレジットサービス(株)取締役(現)  
2017年 当社取締役副社長(現)



専務取締役 経営管理担当 兼 経営管理本部長  
**若林 秀樹**  
1980年 日本住宅金融(株)入社  
1997年 ジャスコ(株)(現イオン(株))入社  
2007年 イオン(株)執行役  
当社社外監査役  
2010年 当社常務取締役  
2011年 当社取締役 兼 常務執行役員  
イオンクレジットサービス(株)取締役 兼 専務執行役員  
2013年 同社取締役(現)  
2014年 AEON THANA SINSAP(THAILAND)PLC.代表  
取締役会長(現)  
2015年 当社専務取締役 経営管理担当  
2017年 当社専務取締役 経営管理担当 兼  
経営管理本部長(現)



常務取締役  
グローバル事業担当 兼 グローバル事業本部長  
**万月 雅明**  
1981年 ジャスコ(株)(現イオン(株))入社  
2013年 イオングループ中国本社GMS事業COO  
2014年 イオンマーケティング(株)取締役  
イオンクレジットサービス(株)取締役 兼 執行役員  
イオンクレジットサービス(株)取締役(現)  
当社取締役 マーケティング本部長  
2016年 当社常務取締役 事業戦略担当  
2017年 当社常務取締役 グローバル事業担当 兼  
グローバル事業本部長(現)  
AEON credit service(Asia)Co., Ltd.  
取締役会長(現)



取締役 人事総務担当 兼 人事総務本部長  
**山田 義隆**  
1987年 当社入社  
2005年 当社取締役  
2011年 当社執行役員  
2013年 イオンクレジットサービス(株)取締役 兼 執行役員  
2015年 同社取締役 兼 常務執行役員 経営管理本部長(現)  
2017年 (株)イオン銀行取締役(現)  
当社取締役 人事総務担当 兼 人事総務本部長(現)



取締役 経営企画担当 兼 経営企画本部長  
**鈴木 一嘉**  
1984年 (株)三和銀行(現(株)三菱東京UFJ銀行)入行  
1990年 外務省入省 在マレーシア日本大使館  
2005年 (株)ロッテ 経理部主査  
2010年 (株)ロッテホールディングス入社  
2011年 (株)イオン銀行入行  
2012年 同行執行役員  
2014年 同行取締役 兼 常務執行役員  
2015年 イオンプロダクトファイナンス(株) 専務取締役  
2017年 イオンマーケティング(株)取締役(現)  
当社取締役 経営企画担当 兼 経営企画本部長(現)



取締役 リスク管理・コンプライアンス担当 兼  
リスク管理・コンプライアンス本部長  
**新井 直弘**  
1988年 (株)三井銀行(現(株)三井住友銀行)入行  
2006年 イオン総合金融準備(株)(現(株)イオン銀行)  
広報グループリーダー  
2012年 同行執行役員  
2014年 同行取締役 兼 執行役員  
イオン住宅ローンサービス(株)取締役  
イオン保険サービス(株)取締役  
2016年 (株)イオン銀行取締役  
2017年 (株)イオン銀行取締役 兼 執行役員経営管理担当(現)  
イオンクレジットサービス(株)取締役(現)  
当社取締役 リスク管理・コンプライアンス担当 兼  
リスク管理・コンプライアンス本部長(現)



取締役 ITデジタル担当 兼 システム本部長 兼  
システム企画部長  
**石塚 和男**  
1984年 当社入社  
2009年 当社取締役  
2010年 (株)イオン銀行取締役 兼 執行役員 システム部担当  
2015年 同行取締役 兼 執行役員 システム担当(現)  
2017年 当社取締役 ITデジタル担当 兼 システム本部長 兼  
システム企画部長(現)



社外取締役  
**大鶴 基成**  
 1980年 東京地方検察庁検事任官  
 2005年 東京地方検察庁特別捜査部長  
 2010年 東京地方検察庁次席検事  
 2011年 最高検察庁公判部長  
 弁護士登録  
 2012年 当社社外監査役  
 アウロラ債権回収(株)社外取締役(現)  
 2013年 イオンクレジットサービス(株)社外監査役  
 2014年 当社社外取締役(現)  
 2015年 モーニングスター(株)社外取締役(現)  
 一般社団法人日本野球機構(NPB)調査委員長(現)  
 2017年 SBIインシュアランスグループ(株)社外監査役(現)



社外取締役  
**箱田 順哉**  
 1974年 三菱レイヨン(株)入社  
 1980年 ブライスウォーターハウス公認会計士共同事務所入所  
 1983年 青山監査法人  
 2006年 あらた監査法人代表社員  
 2008年 慶応義塾大学大学院特別招聘教授(現)  
 2012年 箱田順哉公認会計士事務所代表(現)  
 2014年 シュロダー・インベストメント・マネジメント(株)監査役(現)  
 2015年 ヤマハ(株)社外監査役  
 当社社外取締役(現)  
 2017年 ヤマハ(株)社外取締役(現)



社外取締役  
**中島 好美**  
 1980年 安田信託銀行(株)(現みずほ信託銀行(株))入行  
 1982年 AVON Product Co.,Ltd., Tokyo Japan入社  
 1990年 ディズニー ホームビデオ ジャパン(株)入社  
 1992年 電通 ファンダーマン ダイレクト(株)入社  
 1995年 メアリーケイ・コスメティックス(株)入社  
 1997年 シティバンクN.A.個人金融本部 バイスプレジデント  
 2000年 ソシエテ ジェネラル証券会社SGオンライン支社  
 マーケティング・営業担当 シニア・ジェネラル マネジャー  
 2002年 アメリカン・エクスプレス・インターナショナル,Inc.(日本)  
 グローバル トラベラースチェック&プリペイドカードサービス  
 担当副社長

2003年 当社個人事業部門 マーケティング統括副社長  
 2011年 アメリカン・エクスプレス・インターナショナル,Inc.(シンガポール)社長  
 2014年 アメリカン・エクスプレス・インターナショナル,Inc.(日本)  
 個人事業部門 アクイジション・マーケティング統括上席副社長  
 アメリカン・エクスプレス・ジャパン(株)代表取締役社長 兼任  
 2017年 ヤマハ(株)社外取締役(現)  
 当社社外取締役(現)

## 監査役



社外監査役  
**内堀 壽典**  
 1975年 ジャスコ(株)(現イオン(株))入社  
 2008年 イオンリテール(株)西播事業部長  
 2011年 同社バイエリア事業部長  
 2013年 (株)ジーフット常勤監査役  
 (株)メガスポーツ監査役  
 2016年 (株)イオン銀行監査役(現)  
 当社常勤社外監査役(現)



社外監査役  
**大谷 剛**  
 1980年 山之内製菓(株)(現アステラス製菓(株))入社  
 1997年 同社ジャクリー事業本部長代理  
 同社米国ジャクリーコーポレーション(米国子会社)社外取締役  
 2001年 同社広報部IR担当次長  
 2003年 同社欧米部欧州事業担当部長  
 2005年 同社欧州統括会社(在英国)出向 内部監査部門長  
 2009年 同社監査部長  
 2013年 同社常勤監査役  
 2016年 当社社外監査役(現)



社外監査役  
**山澤 光太郎**  
 1980年 日本銀行入行  
 2006年 (株)大阪証券取引所 出向  
 2010年 同社取締役常務執行役員  
 2013年 (株)日本取引所グループ常務執行役員  
 (株)大阪証券取引所取締役常務執行役員  
 2014年 (株)日本取引所グループ専務執行役員  
 (株)大阪証券取引所取締役専務執行役員  
 2015年 (株)大阪取引所取締役副社長  
 2017年 同社顧問(現)  
 当社社外監査役(現)



監査役  
**榎 隆之**  
 1998年 ジャスコ(株)(現イオン(株))入社  
 2009年 マックスバリュ関東(株)取締役 経理部長  
 2012年 イオン九州(株)取締役  
 2016年 同社取締役執行役員 経営戦略本部長  
 イオンストア九州(株)代表取締役社長  
 2017年 イオン(株)財務部長(現)  
 イオンストア九州(株)取締役(現)  
 イオンバイク(株)監査役(現)  
 当社監査役(現)

# コーポレート・ガバナンス

## コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、イオングループの一員として「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。」というイオンの基本理念や「すべてはお客さまのために行動する」というイオン行動規範を共有し、経営理念および経営の基本方針を定めています。この基本理念等のもとに、持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図り、ステークホルダーの皆さまからの信認が得られるよう、実効的かつ最良のコーポレート・ガバナンスを実現していきます。

## コーポレート・ガバナンス体制

当社では、銀行持株会社として、経営管理機能やコーポレート・ガバナンス体制をより一層強化するため、取締役会に加え、経営会議および内部統制推進委員会を設置しています。経営会議は、社長の業務執行上の意思決定に関する諮問機関として設置しています。内部統制推進委員会は、取締役会の委嘱の範囲内でグループの持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、内部統制システムの整備に関する事項を総合的・専門的に協議・決定し、取締役会に報告・提言を行っています。当委員会は社長を委員長とし、取締役会が指名する者を委員として構成しており、内部統

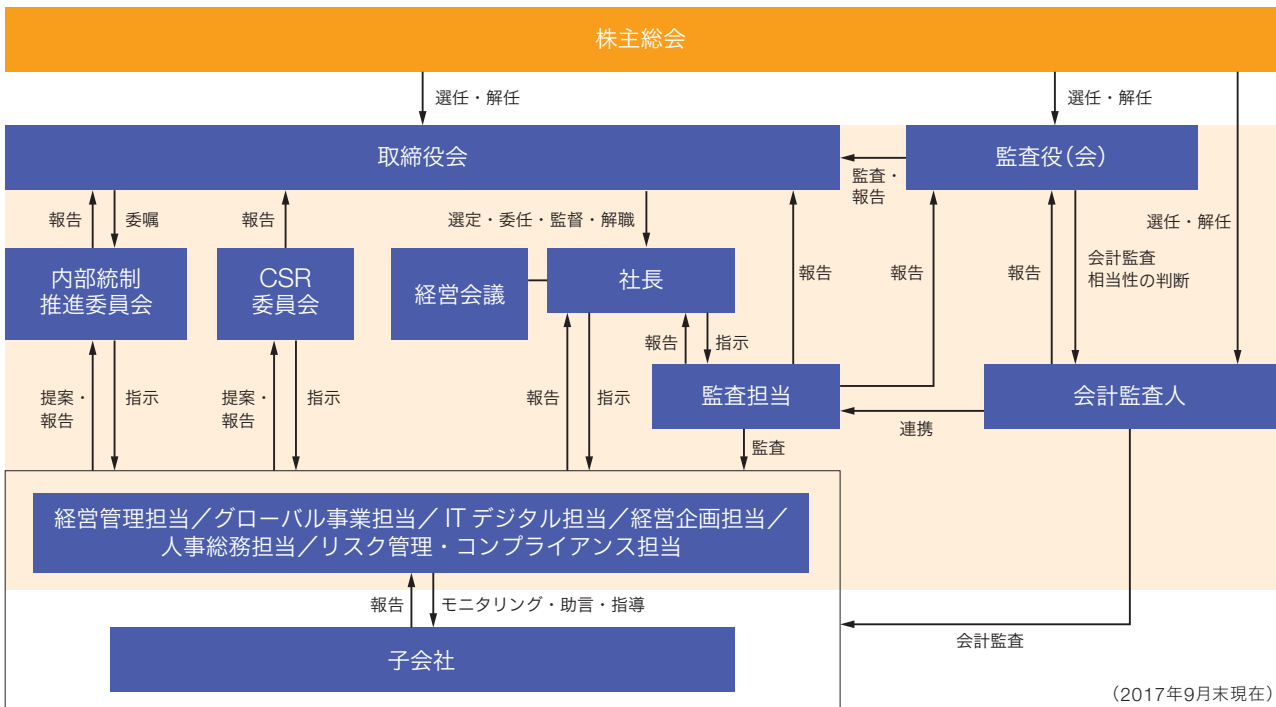
制システムが機動的に運用・改善される体制としています。また、個別テーマの具体的な検討・審議を行うことで、関係者に必要な指導と助言を与えるとともに、取締役会からの委託を受けた事項について決議を行い、取締役会に対し報告・提言を行うこととしています。

取締役会は機動性を重視し、迅速な意思決定を可能とするため、少人数の取締役で構成しています。当社および当社グループの経営に係る重要事項については、業務の有効性と効率性の観点から、経営会議および内部統制推進委員会の審議を経て取締役会において決定することとしています。

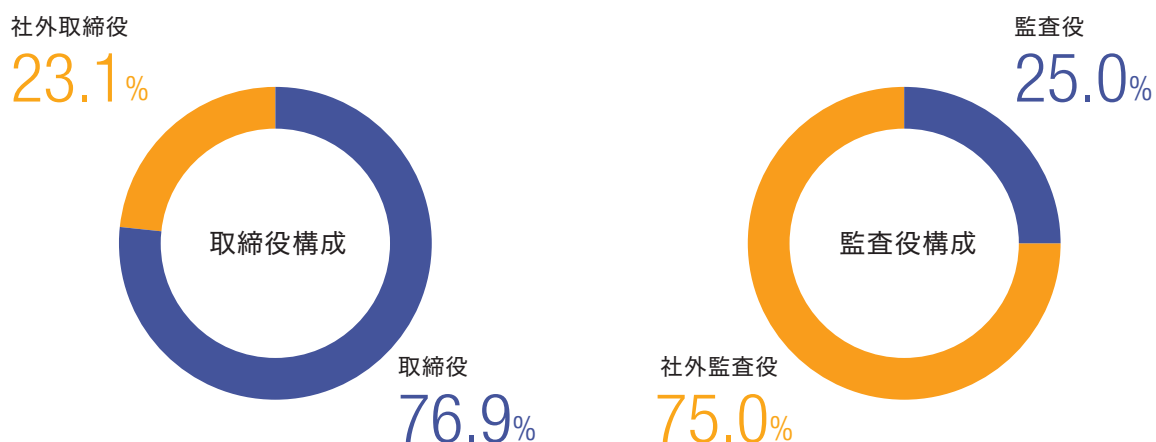
当社は監査役会設置会社であり、監査役会は社外監査役3名(うち独立役員2名)、監査役1名で構成しています。監査役は、監査役会が定めた「監査役監査基準」に準拠し、監査の方針および職務の分担等に従い、取締役、会計監査人、内部監査部門、その他使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査環境の整備に努めています。また、取締役会その他重要な会議への出席や、取締役および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めるほか、重要な決裁書類等を開覧し、業務および財産の状況調査を通じて、取締役の職務の執行を監査しています。

さらに、客観的な視点から当社の経営等に対し、適切な意見を述べていただくよう、豊富な知識や経験を有する社外取締役を前年より1名増員し、3名選任しています。

## イオンフィナンシャルサービスのコーポレート・ガバナンス体制



## 役員構成比 (2017年9月末現在)



## 開催回数 (2016年度)

経営会議

取締役会

監査役会

33回

22回

15回

## 報酬の額またはその算定方法の決定方針

## 役員報酬 (2016年度)

役員区分	報酬等の総額 (百万円)	報酬等の種類別の総額(百万円)				対象となる 役員の員数 (名)
		基本報酬	ストック オプション	賞与	退職慰労金	
取締役 (社外取締役を除く)	260	173	29	54	2	11
監査役 (社外監査役を除く)	—	—	—	—	—	—
社外役員	47	47	—	—	—	6

(注) 役員報酬の支給人員および支給額は、2016年6月28日開催の第35期定時株主総会終結の時をもって退任した取締役2名、監査役1名の報酬を含めて記載しています。

- 取締役の報酬は、経営戦略遂行を強く動機づけるとともに業績と連動するものであり、公正、透明性に配慮したものです。
- 取締役の報酬は、「基本報酬」「業績報酬」および「株式報酬型ストックオプション」で構成しています。「基本報酬」は、取締役に対し月額払いで支給しています。

「業績報酬」は、取締役に対し年間業績に基づき年度終了後に支給され、「全社業績報酬」と「個人別業績報酬」の合計額としています。

「全社業績報酬」は、基準金額に対して会社業績の達成率に基づく係数により算出しています。

「個人別業績報酬」は、基準金額に対して個人別評価に基づく係数により決定しています。

「株式報酬型ストックオプション」は、取締役に対し年間業績に基づき年度終了後に新株予約権として付与しています。

## 社外役員の状況

### ■ 社外取締役

氏名	独立役員	適合項目に関する補足説明	選任の理由
大鶴 基成	○	アウロラ債権回収株式会社社外取締役、モーニングスター株式会社社外取締役、SBIインシュアランスグループ株式会社社外監査役を兼任しています。	最高検察庁公判部長等を歴任された弁護士として豊かな経験と識見を有しており、コンプライアンスを中心とした内部統制態勢の強化に引き続き助言をいただくため、社外取締役として選任しています。 なお、大鶴氏は当社と特別な利害関係はなく、独立した立場からの監督という役割および機能は十分に確保されていると考えています。
箱田 順哉	○	シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社監査役、ヤマハ株式会社社外取締役を兼任しています。	公認会計士として培われた会計の専門家としての実務経験と内部統制に関する豊富な識見を併せ持ち、当社が推進する内部統制態勢の強化について助言をいただくため、社外取締役として選任しています。 なお、箱田氏は当社と特別な利害関係はなく、独立した立場からの監督という役割および機能は十分に確保されていると考えています。
中島 好美	○	ヤマハ株式会社社外取締役を兼任しています。	海外での豊富な事業経験と高い識見を有しており、グローバル視点とダイバーシティへの造詣が深く、これまで培ってこられた人脈、ノウハウ、知見を活かし、多様な視点から当社の経営にご意見をいただくため、選任しています。なお、中島氏は当社と特別な利害関係はなく、独立した立場からの監督という役割および機能は十分に確保されていると考えています。

### ■ 社外監査役

氏名	独立役員	適合項目に関する補足説明	選任の理由
内堀 壽典	—	株式会社イオン銀行の監査役を兼任しています。	豊富な経験と識見を有しており、経営全般における監督と有効な助言をいただき、当社経営の妥当性・適正性を確保するための役割を果たしていただけるものと判断しています。 なお、内堀氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。
大谷 剛	○	—	人格、識見に優れ、高い倫理観を有していること、内部統制、コーポレート・ガバナンスにも精通しており、その豊富な経験を基に、当社経営の妥当性・適正性を確保するための役割を果たしていただけるものと判断したため選任しており、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断しています。 なお、大谷氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。
山澤 光太郎	○	—	日本銀行、取引所勤務を通じて培ってこられた財務・会計関連の知識、企業のガバナンスに関する知見に加え、金融業界での広い人脈を活かし、多様な視点から当社の経営にご意見をいただくため選任しており、一般株主との利益相反が生じる恐れがないと判断しています。 なお、山澤氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

## IRに関する活動状況

IR活動	補足説明	代表者自身による説明の有無
ディスクロージャーポリシーの作成・公表	ディスクロージャーポリシーを作成し、基本方針、情報開示の基準、情報開示の方法、IR自粛期間について公表しています。	—
個人投資家向け会社説明会の開催	個人投資家さま向けの会社説明会を開催し、当社の紹介・業績状況について、説明しています。	あり
アナリスト・機関投資家向け説明会の定期的開催	代表者または経営管理担当取締役による説明会を定期的実施しています。	あり
海外投資家向け説明会の定期的開催	英文アニュアルレポート作成のほか、IRサイトの英文版を作成しています。また、各種決算資料を英文化するとともに、海外投資家とのミーティングも定期的実施しています。	なし
IR資料のコーポレートサイト掲載	各種資料の掲載に加え、決算説明会を音声配信しています。また、月次情報を公表しています。	—
IRに関する部署(担当者)の設置	ディスクロージャーの専任部門として「IR室」を設置しています。	—
その他	国内・海外の投資家さまや証券アナリストさまを対象とした、代表取締役社長、経営管理担当取締役及びIR担当者による個別ミーティングを実施しています。	—

## 社外取締役からのメッセージ

### コーポレート・ガバナンスを真に機能させ、コンプライアンスとお客さま目線の徹底を図ります。

当社グループは、コーポレート・ガバナンスの体制を整備し、コンプライアンスを徹底しながら、ITイノベーションにより大きく様変わりする環境に対応してビジネスモデルの変革を進め、国内およびアジアの国々において、積極的に業務を拡張展開しています。グループ各社は規模も歴史も異なっており、海外の国々では、法制度も社員の職場への姿勢も、さらにはお客さまの価値観もさまざまです。これを1つのグループとして成長させていくのは容易ではありませんが、当社グループは、年齢・国籍・性別に関わりなく意欲と能力のある社員を登用して、全役員および社員が上記の姿勢で日々の業務に邁進しています。

このような状況下、私は、官庁組織のなかで現場実務から管理統括まで従事した経験、企業の種々の不祥事案の解明に携わった経験および実務法律家としての感覚を踏まえて、当社のガバナンス体制を形式にとどまることなく真に機能させ、業務全般にわたってコンプライアンス意識とお客さま目線意識を徹底し、当社が地域や社会の発展に寄与するにはどのようにすべきかといった観点から率直な意見を述べ続けることにより、社外取締役の責務を遂行するように努めてまいります。



社外取締役 大鶴 基成

### 世界で戦う。そのための経営の安定性を確かなものにするべく、邁進していきます。

小売業から出発したAFS<sup>※</sup>は、お客さまの日々の暮らしに密着した総合金融サービスを提供し、日本からアジア全域までビジネスを拡大して成長を続けています。約4,000万人のカード会員に支えられ、これからも新商品・新サービスを打ち出して成長を続ける明るい展望を持っています。

一方、世界的に金融イノベーションが急激に進むなかで、イノベーションの波に乗ることができる勝者となるか、取り残される敗者となるか、優勝劣敗がはっきりする事業環境のもと、AFSは日々戦っていることも事実です。

このような事業環境でAFSが果敢に攻めの経営を進めていくうえで、経営の安定を確かなものにするコーポレート・ガバナンスは極めて重要です。

コーポレート・ガバナンスの中核になるのが持株会社である当社の取締役会です。AFSの取締役会で決定される戦略とその展開は、株主の皆さまやお客さまをはじめとするステークホルダーの方々には大きな影響を及ぼします。

私は、当社取締役会の一員として、公認会計士である社外取締役に期待される会計や内部統制についての知見も活かしながら、責任感と緊張感を持って仕事に取り組んでまいります。



社外取締役 箱田 順哉

### クレジットカード業界での経験・知見を活かし、企業価値向上に貢献していきます。

当社グループが将来の成長戦略における国際事業の成長を維持し、技術革新を取り込んだ事業領域の拡大、人事戦略による革新的な企業カルチャーの醸成を加速して「アジアNo.1の生活応援企業」となるためには、実効的で最良のコーポレート・ガバナンスの実施が不可欠です。

私は20年にわたるグローバル金融企業でのマネージメント経験を有し、銀行、証券、クレジットカードの分野での専門性と知識に加え、外部の知見として当社グループの変革のスピードを上げることに貢献すると信じています。特に、シンガポールでのマネージメント経験は、アジアにおいて事業拡大を目指す当社グループにとって、実践的で踏み込んだ助言となると確信しています。

革新的な技術は世界規模でのムーブメントとなっており、それらの金融への取り込みによる新分野への進出を目指し、柔軟かつ的確に、グローバルな視点での中長期経営計画への助言も社外取締役の大切な役割と認識しています。

取締役委員会やステークホルダーとの活発なディスカッションを通じ、多様化する顧客ニーズ、あらゆる分野でのイノベーションを先取りできる企業カルチャー醸成、ガバナンス強化、企業価値向上に貢献してまいります。



社外取締役 中島 好美

※ イオンフィナンシャルサービス株式会社

# CSR

## 基本方針

私たちイオンフィナンシャルサービスは、イオングループの一員として、「金融サービスを通じ、お客さまの未来と信用を活かす生活応援企業」という経営理念のもと、ステークホルダーの期待に応え、社会の持続可能な発展に貢献する企業集団を目指しています。

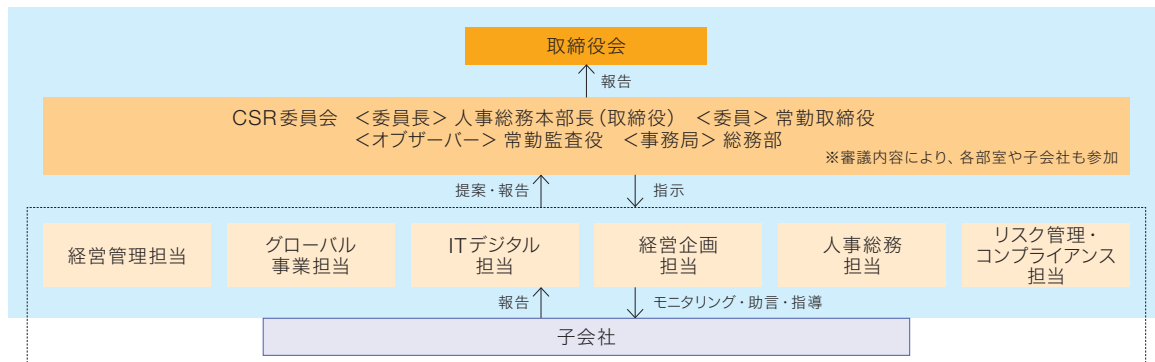
その実現に向けて、当社のビジネスおよびCSR活動を推進するとともに、法令遵守にとどまらず、コンプライアンス意識が海外子会社を含めグループ各社の事業活動の第一線まで広く浸透し、確実に実践されるよう努めます。また、環境への配慮、地域社会への貢献、コーポレート・ガバナンス体制のさらなる充実を図り、社会的責任を果たしていきます。

## CSR推進体制

イオンフィナンシャルサービスでは、2017年4月にCSR委員会を設置し、環境保全、地域貢献等のCSRに関連した事項の審議・決定を行っています。委員会は四半期に1回開催し、CSRに関する重要課題および取り組み実績について審議、その審議内容は委員長より取締役会に報告しています。

2017年度は、ISO26000の枠組みを活用したCSR活動の推進、イオンフィナンシャルサービスグループ各社のCSR活動の取り組み実績、海外における植樹活動等について審議しました。

イオンフィナンシャルグループ各社では、独自のマネジメント体制を構築し、環境活動を推進しています。国内主要子会社であるイオンクレジットサービス(株)および海外上場子会社3社では、ISO14001認証を取得し、環境負荷の低減に取り組んでいます。イオンクレジットサービス(株)では、業務効率の改善に取り組むほか、教育・訓練体系の年間計画を策定し、ISO教育を実施することで、従業員の環境意識の啓発を図っています。



イオンフィナンシャルサービスグループのISO14001認証取得状況(2017年7月現在)

- イオンクレジットサービス(株)
- AEON CREDIT SERVICE (ASIA) CO., LTD.
- AEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC.
- AEON CREDIT SERVICE (M) BERHAD

## 環境のために

私たちは、お客さまの毎日の暮らしのなかで「安心、便利、お得」にご利用いただける「生活に密着した金融商品・サービス」の提供を通じて、「低炭素社会の構築」「生物多様性の保全」「資源循環型社会の形成」を柱とし、以下のとおり環境保全に取り組めます。

### <環境方針>

1. 私たちは、低炭素社会の構築のため、温室効果ガスの排出削減に取り組めます。
2. 私たちは、経済活動の根幹を担う金融機関の社会的な責任として、豊かな自然共生社会の実現に向け、事業活

動における生態系への影響の軽減と生物多様性の保全に取り組めます。

3. 私たちは、資源循環型社会の形成のために廃棄物の削減・省資源化に取り組めます。
  - (1) 資源の3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進します。
  - (2) 環境負荷の少ない原料・資材等を選択するよう努めます。
4. 私たちは、環境側面に関わる法規制等を遵守するとともに、本方針を従業員および当社の事業活動を支えるすべての人々に公開します。
5. 私たちは、持続可能な社会の形成には、お客さまをはじめとする多くのステークホルダーとの連携が重要であることを認識し、適切に連携・協働するよう努めます。

## 環境保全活動

### 地球温暖化の防止・省資源の推進

店舗のポスターや看板をデジタルサイネージ（電子看板）にすることで、廃棄物の削減・省資源化に取り組んでいます。海外においても、日本国内と同様にデジタル化の取り組みを展開し、タブレット端末による入会手続きや、デジタルサイネージの設置を推進しています。さらに、お客さまとともに実施する取り組みとしては、「Web明細（環境宣言）」があります。クレジットカードの利用明細を従来の印刷物に代わりコーポレートサイトで閲覧いただくことで、紙の消費およびCO<sub>2</sub>排出の抑制となり、環境保全につながるため、Web明細への切り替えを推奨しています。多くのお客さまのご協力により、2016年度は年間1,288トンのCO<sub>2</sub>を削減できました。

### 植樹活動

1991年よりイオンの店舗が新しくオープンする際に、お客さまとともに店舗の敷地内に植樹をする「イオン ふるさとの森づくり」活動のほか、国や自治体と協力して、自然災害等で荒廃した森の再生を目的としたイオン環境財団が行う国内外の植樹活動に積極的に参加しています。2016年度は、7月に「厚真町植樹」（北海道）、10月に「亶理町植樹」（宮城県）等の植樹活動に従業員が参加しました。

海外では、昨年に引き続き、2017年7月に実施した「ミャンマー ヤンゴン植樹」に、従業員および活動の趣旨にご賛同いただいたイオンフィナンシャルグループ各社のお取引先さまにもご参加いただきました。また、タイでは、チェンマイ県のシーランナー国立公園にて植樹活動を行い、地元住民および当社社会のイオンタナシンサップ等の従業員が参加しました。



ミャンマー（ヤンゴン）での植樹活動

## 社会のために

### 東日本大震災復興支援活動

#### 「より、そう、ちから。東北電力カード」の発行

2017年1月、東北電力（株）との提携クレジットカード「より、

そう、ちから。東北電力カード」を発行しました。特典の一つとして、カードご利用金額の一部が東北6県と新潟県の復興支援や地域活性化を目的とした基金へ自動的に寄付されます。

※ カード会員さまの負担はございません。

## 地域貢献活動

### クリーンロード活動

全国の拠点において、国土交通省とイオン（株）が共同で活動する「イオン・クリーンロード」に参画し、歩道や横断歩道橋のゴミ収集や植樹帯の清掃等を行っています。

### 海外での地域貢献活動

海外子会社でも地域に根ざした企業となるべく、地域貢献に努めています。香港子会社では、社会貢献活動を積極的に行っている企業に対して授与されるケアリング・カンパニーロゴ認定を10年連続で受賞しました。タイ子会社では、肝細胞や遺伝子研究を行っているラマティボディ財団の支援のため、チャリティマラソンを開催しました。マレーシア子会社では、家族のいない子どもたちにイオンの店舗で洋服や靴等を贈呈する支援イベントを実施しました。



タイでのチャリティマラソン

### 寄付・募金活動

（株）イオン銀行では、東日本大震災復興支援のための専用口座を開設し、募金をお預かりしています。お預かりした募金は、認定NPO法人ジャパン・プラットフォームを通じて、被災された地域の皆さまの支援活動に役立てていただいています。また、「24時間テレビ 愛は地球を救う」（日本テレビ）チャリティー募金やクレジットカード決済等に応じて貯まる「ときめきポイント」等、お客さまとともにさまざまな募金活動を実施しています。「ときめきポイント」では、お客さまのご意志で環境保全・社会福祉の活動団体への寄付を選択いただけるようにしており、多くの方々からの善意を各種団体へお届けしています。

海外では、マレーシア子会社において、事業開始20周年記念としてチャリティー団体への寄付や地域の清掃活動等を実施しました。また、日本で学ぶアジアからの留学生およびアジア各国で学ぶ学生に対する奨学支援を行いました。